

2022年度 第6回 IR推進センター運営委員会 議事録

日時：2022年9月7日（水）13：00～13：45 ※WEB会議にて実施

出席者：10名

センター長 太田充彦

副センター長 吉本潤一郎、武藤晃一、藤原郁

（医療科学部）日比谷信、（広報部）岡本達也、（IT企画開発部）笹岡昌代

（大学事務局）横田正明、杉本龍哉、島向健太

（敬称略）

1) 前回議事録の確認<資料1>

前回の議事録が確認された。

2) 各分室の活動報告<資料2>

医学部 IR 分室より「2021年度卒業生を対象とした卒業後半年アンケート」、「2021年度卒業生を対象とした初期研修先アンケート」、「学生生活・学修実態調査」、「遠隔授業に関する学生と教員の調査」、「学生の背景とパフォーマンスの関係調査」の進捗状況が報告された。

医療科学部 IR 分室より「2021年度卒業生を対象とした動向追跡調査分析」、「学生生活・学修実態調査」、「2021年度卒業生を対象としたディプロマ・ポリシー到達度調査（就職先評価）」、「2021年度卒業生を対象とした卒業後アンケート」、「2021年度全学生を対象とした GPA、成績分布状況及び進級率の分析」の進捗状況が報告された。

保健衛生学部 IR 分室より「2021年度卒業生を対象とした動向追跡調査分析」、「学生生活・学修実態調査」、「2021年度卒業生を対象としたディプロマ・ポリシー到達度調査（就職先評価）」、「2021年度卒業生を対象とした卒業後アンケート」、「2021年度全学生を対象とした GPA、成績分布状況及び進級率の分析」の進捗状況が報告された。

3) 学生生活・学修実態調査について<資料3～6>

報告書の作成方針が確定し、調査の準備状況が確認された。9/26（月）を調査開始日とし、回答期限を10/7（金）とする。ただし、回答率に応じて回答期限の延長（10/14（金））を行う。報告書の作成は12月中に完了し、第10回会議（12/27）で審議を行う予定である。

4) 2022年度遠隔授業に関する学生と教員の調査

アンケートの準備状況が報告された。調査開始日は10/14（金）以降で調整する予定である。

5) IR推進センターへの調査<資料7>

医学部分室より「学生の背景とパフォーマンスの関係分析」、医療科学部分室と保健衛生学部分室より「卒業生キャリアの状況把握と教育活動等の改善」の調査依頼があったことが報告された。

6) 改革総合支援事業と教育の質に係る客観的指標について（資料8、9）

IR活動に関わる項目として、改革総合支援のタイプ1の①、②、③、⑪、⑫、⑬、および、教育の質に係る客観的指標の④、⑤-1、⑤-2、⑬、⑭、⑮について獲得点数の見込みが説明され、意見交換がなされた。

7) IR研修会への派遣<資料7>

機関決定によるIRフォーラム「変革する大学！学習成果の可視化と数学マネジメント実践～教職協働による質保証・PDCAサイクルの実践、ディプロマポリシー達成度可視化の事例～」(主催：大学コンソーシアム京都、リアセック)へ吉本医学部分室長、武藤医療科学部分室長、藤原保健衛生学部分室長、島向事務員の4名が参加したことが報告された。

■次回予定 日時 2022年10月4日(火) 13:00～13:45

場所 WEB(予定)

■次々回予定 日時 2022年11月1日(火) 13:00～13:45